『ステージⅢ基礎理論』受検案内

期 日/試験 2023年10月13日(金)

講義動画配信 2023年9月15日(金)~2023年11月13日(月)

試験会場/下記4会場いずれかで受験していただきます

※お申込みの際に選択してください

※お申し込み後の変更はできません

(1)北海道会場 札幌市生涯学習センター・研修室2

北海道札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

(2) 長野会場 長野市権堂イーストプラザ・コミュニティルーム

長野県長野市鶴賀権堂町2201-11

(3) 東京会場 中央区立ハイテクセンター・第2会議室

東京都中央区八丁堀3-17-9 京華スクエア2階

(4) 大阪会場 大阪市立住まい情報センター・研修室

大阪府大阪市北区天神橋6-4-20 5階

受 検 料/34,500円

教 材/(1) テキスト(後日データ配信いたします)

(2) SIA Official Method (2020年11月1日発刊)

受検資格/(1) ステージⅡ (アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー) 資格取得者で、公認スキー学校において指導にあたっている者。

(2) 公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。

定 員/各会場定員10~15名程度

科 目/1. 外国語 ※試験はアルペンスキー、スノーボード、テレマークスキーより選択

- 2. 力学
- 3. 救急法
- 4. スノースポーツの変遷 ※試験のみ・リポートなし
- 5. 技術指導法
- 6. 雪山の安全対策論
- 7. 技術指導論(技術検定含む) ※試験のみ・リポートなし ※アルペンスキー、スノーボード、テレマークスキーより選択
- 8. 対象に応じた指導(障がい者スキー)
- ※「1. 外国語」は全種目 (アルペンスキー、スノーボード、テレマークスキー) 共通科目です。 種目毎に試験問題が異なります。資格取得を目指す種目を選択し受検してください。 (申 込用紙に選択する種目をご記入ください。)

全種目共通科目ですので、同ステージの他種目の資格取得を目指す際に、あらためて受験する必要はありません。

- ※「4.スノースポーツの変遷」、「7.技術指導論(技術検定含む)」について 冬期に行われた実技・指導実習検定会時に当該科目を合格済みの方は、今回の検定会では 受検不要です。(合格済みの旨を申込用紙にご記入ください。)
- ※「7.技術指導論(技術検定含む)」は各種目(アルペンスキー、スノーボード、テレマークスキー)毎の専門科目です。

種目毎に別の内容となっています。資格取得を目指す種目を選択し受検してください。(申込用紙に選択する種目をご記入ください。)

各種目専門科目ですので、同ステージの他種目の資格取得を目指す方は、翌年以降の検定会においてあらためてその種目を選択し受検してください。

- 申込方法/(1)申込用紙は、受検案内の4頁目にある「申込書」を使用する。
 - (2) 申込用紙に記人、捺印の上、上半身の写真2枚(2.4cm×3.0cm)を貼付する。
 - (3) 下記の方法で申込用紙の提出と支払いを行う。
 - ①申込用紙をSIA事務局に郵送(8月31日当日消印有効)する。

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F Ta03-5542-5907 公益社団法人 日本プロスキー教師協会 宛

②デジエントリー https://dgent.jp/e.asp?no=2300460 にて8月31日までに決済する。



取り消し/受検料の返金はしませんが、次回に持ち越し出来ます。

(受検料の有効期間は、初受検年より1年以内とする)

≪書面による理由書を提出すること。≫

取得単位/4単位(受検料に単位登録申請料を含み、別途申請手続き不要です)

※再受検者を除く

申込期間/2023年8月 1日(火)~8月31日(木)

※ステージⅢの検定は実技・指導実習からでも、基礎理論からでも受検できます。

<再受検者の皆様へ>

検 定 料/試験1科目6,500円、リポート1科目6,500円

申込方法/試験再受検・リポート再提出共に下記①、②を行ってください。

- ①郵送による申込書提出(8月31日消印有効)
- ②デジエントリーにて再受検料の支払い(8月31日までに決済)

※前頁「申込方法」をご参照ください。

その他/リポート再提出のみの方も配信講義動画(9月15日(金)~11月13日(月))を受講し、リポートを作成してください。リポートのテーマは10月13日頃、協会登録住所に送付される「提出用リポート用紙」に記載されています。

再受検科目等、ご不明な点はSIA事務局までお問い合わせ下さい。

●講義動画視聴について

- ・視聴期間:2023年9月15日(金)~2023年11月13日(月)
- ・Youtubeでの限定公開を予定しています。
- ・上記の期間中、講習の動画を視聴していただけます。繰り返し視聴することが可能です。
- ・2023年9月14日(木)頃に、講習に必要な資料・テキストをデータ配信します。 その際に、講習の動画視聴方法をご案内いたします。
- ・動画の閲覧はインターネットブラウザから行うことができます。 スマホでの視聴も可能ですが、受講効率の面からもパソコンでの視聴をお勧めします。 パソコンをご利用の場合は、下記OSと下記バージョンのブラウザのご利用をお勧めいたします。 また、ネットワーク接続は少なくとも500kbps以上の環境にてご視聴ください。

<Windowsをお使いの場合>

推奨OS: Windows 7以降

Microsoft Internet Explorer 9以降

Mozilla FireFox 最新版

Google Chrome 最新版

<Macintoshをお使いの場合>

推奨OS: Mac OS X 10.6以降

Mozilla FireFox 最新版

Safari 最新版

Google Chrome 最新版

●合否判定~再受検について

- ・各科目について、検定・リポートそれぞれについて、別々に合否判定します。
- ・不合格科目があった場合、その科目について再受検して頂きます。
- ・不合格の内容・再受検については、下記のようになります。 試験不合格→再受検(翌年の基礎理論検定会) リポート不合格→再提出(翌年の基礎理論検定会該当科目を受講必須)
- ・再受検の有効期限は初受検年を入れ3年です。

●基礎理論検定会~結果通知のタイムスケジュール

(1)基礎理論検定会 9月15日(金)~ 講義動画配信

10月13日(金) 試験

→ ~11月13日(月) (通信教育期間(リポート作成))・講義動画配信終了

- (2) リポート提出締め切り (11月13日(月)/消印有効)
 - ↓ (講師による採点)
- (3)教育部による審査判定

基礎理論の合否について審査判定

↓ (基礎理論結果通知発送)

資格認定について審議

(認定通知発送/12月上旬頃予定)

(4)理事会への報告

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅢ基礎理論検定会 申込書

ふりな	ば な							写真及び捺印の無いものは無効			
氏	名				印	男 •	女		写		
10	711				H1.						
生 年 月	月日	西暦	年	月	日生	現在	才		真		
	V 14 6								3×2.4		
所属公認等	字校名										
				連 維	各	 先					
携帯電	:話	-	_	_							
E-mail											
	()	北海道会場	札幌市生	涯学習セン	ター・	研修室2					
試験会場	()	長野会場				・コミュニ		Ä			
1 10(2)	()	東京会場				• 第2会議室					
	()	大阪会場	大阪市立	住まい情報	センタ	一・研修至					
, ,											
4L 7E	参加会費 34,500円										
新規											
「外国語」 「技術指導論 (技術検定含む)」	()	アルペンス	キー								
	()	() スノーボード									
で選択する種目	()	テレマーク		#							
A 40 30 7.	()	スノースポ			アルヘ	。 いフキー					
合格済み の科目	()	()技術指導論(技術検定含む) アルペンスキー ()技術指導論(技術検定含む) スノーボード									
	()	技術指導論				ークスキー	_				
		※冬期に行われ							食定会では受検不	要です。	
()		()				g) アルイ					
他種目ステージ Ⅲ以上有資格者		()				g) スノー a) テレコ			6,500円 6,500円		
		(/	汉州坦台				, , ,,,,	\	0,00011		
	再受	検科目	該当科目()内に〇印	をつける						
						試			リホ゜ート		
	外国語	造				() 6, 500		() 6, 500		
() 再受検	力学教急	4-				() 6, 500) 6, 500		() 6, 500 () 6, 500		
		ェ ースポーツ	の亦運			() 6, 500		() 6, 500	川	
		が、 背導法	少 友煌			() 6, 500		() 6, 500	ıШ	
		ロザム)安全対策論				() 6, 500		() 6, 500		
		· 英土八木 iiii 『導論(技術		アルペン	ノスキー	- () 6, 500		(, , , , , , , ,	, , ,	
		導論 (技術				Ì	6,500				
		導論(技術				F- () 6, 500				
	対象に	応じた指導	(障がい者	テスキー)		() 6, 500)円	() 6, 500)円	
	合計	合計 (※6科目以上は34,500円)					円				
							※	格は	全て税込みで	です。	
								, ,			
公益社団法人 日本プロスキー教師協会 公認スキー学校所属証明書 ステージⅢ基礎理論検定会 公認スキー学校所属証明書											
受検票											
上記の考が、当スキー学校に正属						に所属している	ること				
写			<i>;</i>			を証明いた				_	
		受検NO.									
真							年	月 日			
2 \	/ 9	丘夕				+7	大巨夕 .		ĽП		

ステージIII・IV基礎理論検定会 <試験・リポート提出にあたっての御案内>

公益社団法人 日本プロスキー教師協会

教 育 部

[試験日の集合・解散について]

- 1. 集合/ 9:40
- 2.解散/18:20頃
- 3. 再受検者集合/再受検科目試験の10分前

[受検票について]

1. 受検票は受付でお渡しします。

[試験会場において]

1. 試験中の服装は襟付きのものを着用して下さい。

(Tシャツ・短パン・帽子・サングラス・サンダル履き等は不可)

- ※試験中に、ふさわしくない服装、態度(私語、飲食、ガムなど)が認められた場合は、 試験を中止して頂く場合があります。
- 2. 試験スケジュール詳細は申込締切後、調整してご案内いたします。
- 3. 試験中は携帯電話の電源は切るか、マナーモードにして下さい。
- 4. 施設空調が利きにくい場合があります。多少の暑さや寒さに対応出来る衣服を用意して下さい。

[試験について]

- 1. 退室は試験開始から20分後以降、試験役員から指示があった後とします。
- 2. 試験中受検票を必ず机の上に提示して下さい。
- 3. 受検番号、氏名をはじめに記入して下さい。
- 4. 試験中、テキスト・ノート類は机の上に置かないで下さい(持ち込み可の科目を除く)。
- 5. 不正行為があった場合は、その時点で退場とし、全ての試験を無効とします。

「リポートについて」

- 1. リポートのテーマ及び用紙は、全試験終了時にお渡しします。 ※リポート再提出のみの方は、10月13日頃に協会登録住所に送付いたします。
- 2. 全リポートをまとめて、必ず簡易書留、宅急便で提出して下さい。

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F 1m.03-5542-5907 公益社団法人 日本プロスキー教師協会 教育部 宛

- 3. 今回のリポートの締切日は <u>2023 年 11 月 13 日 (月)</u> (当日消印有効) となっております。 締切日以降は無効となりますのでご注意下さい。
- 4. 受検番号、氏名を忘れずに記入して下さい。

- 5. リポートを書く際には、市販の原稿用紙や用紙原本のコピー等に1度下書きして、文章がまとまってから提出用リポート用紙に書くようにしてください。
- 6. 郵便トラブル等に備え、下書きやコピー等を必ず保管しておいてください。
- 7. 必ず横書きで書いて下さい。ボールペン、万年筆でも結構ですが、失敗した場合でもきれいに訂正出来るよう、なるべく鉛筆でお書き下さい。
- 8. 他人のリポートを写したりすると、双方が不合格となります。ご注意下さい。
- 9. 内容がテーマに沿っていないという理由から不合格になる場合があります。 よくテーマを理解したうえでリポートをお書き下さい。
- 10. 字数が少ないという理由から不合格になる場合があります。 提出用リポート用紙の注意事項に「800字程度にまとめて」とあります。 誤字脱字にも注意してください。
- 11. 自筆で記載し、ワープロ、コピーは不可といたします。

[合否の判定と通知について]

1. 試験、リポート共に各科目とも60点以上が合格となります。

※不合格の場合

試 験:翌年の基礎理論検定会該当科目を受講のうえ再受検となります。

リポート:翌年の基礎理論検定会該当科目を受講のうえ再提出となります。

※再受検料

試験、リポート共 1科目6,500円

- 2. 全科目において試験・リポートの両方に合格した場合、基礎理論終了となります。
- 3. 合否の結果、及びその後の手続きについては、12月上旬頃に通知します。

計略っ たむ

試験スケジュール								
ステージⅢ	ステージⅣ							
9:00~9:30 準備								
9:40~9:50 受付								
9:50~10:00 開会・説明								
(1)10:00 ~ 10:45								
技術指導法	技術指導法							
休憩(10分)								
(2)10:55	~11:40							
力学	スノースポーツ産業の現況							
休憩(10分)							
	12:35							
技術指導論(技術検定含む) ※専門科目 アルペンスキー、スノーボード、 テレマークスキーより選択	施設経営論							
12:35	~ 13:35							
昼休憩(60分) (4)13:35~14:20								
スノースポーツの変遷	技術論 ※専門科目 アルベンスキー共通、 スノーボードより選択							
	10))) 1~15:15							
対象に応じた指導 (障がい者スキー)	トレーニング論・基礎と専門							
休憩(10分)								
⑥ 15:25 ~ 16:10								
救急法	コンテ [*] ィショニン ク *							
休憩(10分)								
7)16:20	<u>∼17:05</u>							
外国語 アルベンスキー、スノーボード、 テレマークスキーより選択	外国語 アルベンスキー、スノーボード、 テレマークスキーより選択							
休憩(10分)								
<u>817:15~18:00</u>								
雪山の安全対策論	スキーの山岳と気象・雪崩							
18:00~18:20 閉会 リホ [°] ート用紙配布・説明								